

2022年3月4日

新型コロナウイルス感染に関するご報告

社会福祉法人はるにれの里
理事長 木村 昭一

2022年2月5日既報の生活介護事業所ほしのみ及び共同生活援助事業所あしり内グループホームにおける新型コロナウイルス感染につきまして、下記の通りご報告致します。

2022年1月30日に最初の陽性者が判明して以降、保健所及び医療機関によるPCR検査にて11名の陽性者が判明いたしましたが、2月9日にあらたに職員1名の陽性が確認されました。最初の陽性確認から利用者8名、職員4名の計12名が陽性判定を受ける結果となりました。

現在利用者の皆様は全員寛解され、健康観察期間が満了した方については、保健所より通常の生活に戻ってもよいとの許可を得ております。また、2月2日から入院されていた利用者の方も2月14日に退院され、通常の生活に戻っております。

また、今回陽性となった利用者のご家族の感染も確認され、職員の家族についても1名感染が確認されました。最終的に陽性者は利用者8名、職員4名、家族3名(職員家族含む)の計15名となりました。ご家族も感染された利用者1名につきましては、健康観察期間が延長となりましたが、3月2日をもって解除となり、現在は通常通り通所されております。

長期にわたり、利用者の皆様、ご家族の皆様へ多大なるご不便、ご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。また、この間のご協力や励ましに対しまして、改めて感謝申し上げます。

今回の感染拡大から得た知見をもとに再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。